

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第157号 令和6年10月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 濱本 孝弘 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻頭言 作業療法士の「キャリアデザイン」	・・・ 1
公益社団法人 福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦	
会長就任のご挨拶	・・・ 2
公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 濱本 孝弘	
令和6年度新任理事・役員紹介	・・・ 3
会長行動	・・・ 7
令和6年度第3回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・ 8
各部・委員会からのお知らせ	・・・ 11
保健福祉部 「安全運転支援委員会発足」	・・・ 17
委員長 産業医科大学病院 飯田 真也	
Occupation	・・・ 18
産業医科大学病院 荒上 秀平	
リレーエッセイ	・・・ 19
医療法人祥風会 甘木病院 松葉 幸典	



巻頭言

作業療法士の「キャリアデザイン」

公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦

ご存知のように、公益社団法人福岡県作業療法協会は令和6年6月20日に定時社員総会が開催され、濱本孝弘新会長のもと、新たな理事・代議員による新組織となりました。今後も県民皆様へのさらなる公益事業の促進、また作業療法の社会的認知度の向上に向け、さらに邁進していく所存ですので、今後とも会員の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

さて、現在、情報技術の革新、経済のグローバル化、さらに新型コロナウイルスの蔓延や水害、地震による自然災害など、社会情勢の変化が激しい中、作業療法士の働き方も様々であり、選択と適応に迫られている方も多いかと思います。しかし、これは作業療法士が地域共生社会の中で多様な職域で活躍し社会（県民）のニーズに大きく貢献できるチャンスともいえます。実際に作業療法士の職域は、医療・福祉施設だけでなく、行政機関、特別支援学校・学級、養成校、また少数ではあるが刑務所や福祉用具展示場、またコンサルタントして企業の健康経営に携わるなど活躍の場は広がっております。

少子高齢化社会による2025年度問題を直前に控え、子供から高齢者までの障害児・者および家族・地域住民の健康、また自然災害や感染症の影響による在宅療養患者のフレイル予防、介護予防など、社会的な孤立を防ぐための対策・支援がますます重要視されています。

このような社会（県民）のニーズに応えるために、私たち作業療法士も多様な場面での対策・対応をしていくことが求められます。当協会におきましても、職域拡大および各職域での作業療法の役割を県民に向けてPRし、急速な時代の変化に対応できる職能、専門家組織として進化していく必要があります。

今年度の福岡県作業療法学会（2025年2月23日）のテーマは、「未来へのヒント～次世代と共に築く作業療法～」です。田代学会長の挨拶に「学会発表を通して、自己の考えを表現し、学会を通して大いに議論しあうことで、社会に貢献できる作業療法士の成長を促すことも目的」と述べられております。ぜひ、各々のキャリアデザインについて語り合い、未来の作業療法に向けて活力を高め合う場になればと思います。多数のご参加をお待ちしております。

会長就任のご挨拶

公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 濱本 孝弘

皆様

平素より、福岡県作業療法協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。令和6年6月20日の総会にて、福岡県作業療法協会の会長に就任いたしました、濱本孝弘でございます。

まずは、これまで当協会の発展にご尽力いただいた前任の竹中会長および理事の皆様へ深く感謝申し上げます。また、会員の皆様の日々のご努力に対し、心から敬意を表します。



作業療法は、人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助であり、その対象は、「身体、精神、発達、高齢期の障害や、環境への不適応により、日々の作業に困難が生じている、またはそれが予測される人や集団」です。

特に、社会が多様化し、個々のニーズが複雑化する現代において、自立支援や活動支援・社会参加という視点で支援できる作業療法士の存在は、今後ますます重要になってきます。お体をご不自由になられても杖や車いすで移動ができます。道具を使えば、片手でも爪切りや料理、園芸や魚釣りだってできます。心の病に臥せっても作業療法士とともにできる活動から始めることでだんだんと心にエネルギーが充填されていきます。お子様の中には、音や光に敏感な子、特定の物事にこだわりが強い子、原因不明の癇癪、言葉や行動が乱暴といわれている子、学校に行けなくなった子、いろんなお子様がいらっしゃいます。それらの行動には必ず意味があります。理解できない言葉や行動でも作業や活動を共にすることで、その子の特性が整理され、その行動の意味が分かってきます。その子の行動の意味を周りが理解した時、その子は孤独ではなくなります。また、年齢を重ねて、昔できていたことができなくなっていく中で、悲しい出来事が立て続けに起こったとしてもお迎えに来ることはありません。生きていかねばならないのです。作業や活動を通して、今の自分にできること新たな発見があるかもしれません。作業や活動を通して、周りの人とつながっていくことで、ご自身が受けてきた御恩を後輩や子どもたちに渡していくことができるのです。作業療法士はそうやって活動が難しい人に寄り添い、作業や活動を用いてその人のことをより深く理解し、決して“ひとり”ではないことを伝えることができる職業です。

私は、会長として、この素晴らしい作業療法の世界の普及・発展をさらに推進し、会員の皆様とともに専門性の向上と作業療法の可能性を追求することに全力を尽くして参ります。そして、県民の皆様が地域社会で自分らしく安心して暮らしていけることに少しでも尽力できればと考えています。そのためには、行政や他の職能団体をはじめ、地域住民の方々との協力・連携を深めることが何よりも大切だと感じております。より多くの人々に作業療法を知っていただきながらお互いを知っていく、そのような啓発活動にも力を入れて参ります。私たち作業療法士が提供する支援が、県民の皆様一人ひとりに届き、安心と豊かさとその人らしさをもたらすことができるよう、全力を尽くす所存です。

最後になりますが、会員の皆様、人口減少の社会の中で、作業療法士ができることは思いのほかたくさんあると感じています。皆様の経験と技術を福岡県作業療法協会の活動にお貸しください。そして、みんなで共に力を合わせ、より良い未来を築いていきたいと存じます。これからも何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年度新任理事・役員紹介

副会長 田中 聡



よく聞かれる3つの質問にお答えする形で、自己紹介になりますでしょうか？

Q：協会に入るメリットは何？

A：書くには多すぎるので、今度一緒に話しましょう。入っていない人のデメリットを挙げると分かりやすいと思います。

Q：何故副会長をしているの？お金がもらえるの？

A：会長以下全て無給です。作業療法士という仕事はとても尊く大切な仕事だと信じています。それを守るために、自分が今できることを、熱意を込めてやっています。

Q：副会長として何をしてくれる？

A：県内各地で協会に協力してくれている皆様は、合計で年間何万時間を協会のために使ってくれているでしょうか。私は皆さんの努力と成果が内外から評価されるようにしたいと思っています。また、作業療法士は作業を通して社会課題をも解決できる（している）職能団体だと思っているので、そういう側面から見つめ直し、皆さんがもっと大好きな協会にしたいと思っています。

副会長 靱井 剛士



「社会で活躍できるOTを創出する」

福岡県作業療法協会の会員の皆様、こんにちは！！

今年度より、副会長を務めさせて頂く事になりました靱井剛士（もみい たけし）と申します。

協会で私が取り組みたいと思っていることを始めに書いて見ました。

「社会で活躍できるOTを創出する」ことを目標に協会活動を頑張りたいと思っています。地域ではなく、社会と表したのには、医療・介護・福祉等のOTの活躍だけではなく、社会全体で困っていることにOTの視点で活躍できる仕事、人材育成をしていくことが、将来のOTの価値を高め、職域の拡大や継続的に雇用など、OTになってよかった、なりたいと思ってもらえる職業になると思ったからです。

会員の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いします。

保健福祉部 手嶋 雄太



今年度より保健福祉部の担当理事を就任いたしました手嶋雄太です。

前年度まで筑豊ブロック理事を担当していました。振り返ると運営委員や会員の皆さんに支えられたブロック運営だったと思います。まさに感謝です。

保健福祉部では都甲理事と部員の皆さんと共に、地域をステージにさまざまな活動が出来たらと考えています。そして作業療法の未来を会員の皆さんと作っていかれたらと思います。宜しくお願いします。

災害対策室 久村 悠祐



「その人らしさを守るために災害に備える」

今期より、災害対策室の理事を拝命いたしました久村悠祐（くむらゆうすけ）と申します。

災害が発生すると、日常生活が一変し、「その人らしい人生」を続けることが難しくなる場面が少なくありません。例えば、「普段のトイレと違うから行けない」、「家族や友人と笑いながら会話がしたい」、「将棋やカラオケがしたいけれど場所がなくてできない」といったお声を、実際にJRATとして支援に向かった際に伺いました。こういった状況でも作業療法士として、少しでもその人らしい暮らしを守るための支援ができるように有事に備えた組織体制を整えることが何より重要だと考えております。これからも安心して暮らせる環境を目指して、全力で取り組んでまいります。今後ともご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

保険委員会 伊賀 信也



この度、福岡県作業療法協会理事として関わらせていただくことになりました。保険委員会の伊賀信也と申します。現在、柳川リハビリテーション学院の作業療法学科教員として、日々学生とともに学ばせていただいています。2016年から教員として勤務していますが、それまでは隣県にて多くの時間を在宅サービスにかかわってきました。担当科目は作業療法評価学各論、内科系疾患作業療法学、老年期障害作業療法学等になります。

保険委員会として大きな役割に「診療報酬」「介護報酬」「障害福祉」の改定についての研修会があります。また、「訪問リハビリテーション実務者研修会」の運営にも大きくかかわります。臨床から離れすでに9年、報酬関係にはやや疎くなっていますが、保険委員会の活動メンバーと共に、より分かりやすく伝えることができるよう努力しています。

保険委員会としての活動に少しでも興味がある方は、一緒に活動してみませんか？

筑豊ブロック 田中 康平



福岡県作業療法協会の会員の皆様、こんにちは。

今年度より、筑豊ブロックの理事に就任いたしました。訪問看護ステーション悠の田中康平と申します。私は筑豊ブロックの運営を通じて「作業療法士の可能性を最大化、多様化する地域課題の解決に貢献する」ことを目標に、具体的には以下2つの取り組みを進めていきたいと考えております。

まず1つ目は、作業療法士の職域拡大や多面的なキャリア展開に対応した組織構築と研修会の充実です。作業療法士が多様な分野で活躍できる環境を整え、知識とスキルの向上ができるよう取り組みます。次に、地域との協力関係を築くための仕組みづくりを強化し、加えて、対外的な情報発信や交流を促進することで筑豊地区における作業療法士の役割を広めていきたいと考えております。

上記取り組みに際して、筑豊地区の会員の皆様のご協力が不可欠だと考えております。今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

監事 竹中 祐二



この度、法人監事を拝命いたしました。これまで6年間、代表理事として法人の発展と地域社会への貢献を目指し取り組んでまいりましたが、引き続き新たな役割においても尽力いたします。特に、県や市町村事業への参画は、地域の福祉と健康の向上に直結するものであり、私たち作業療法士の専門性を最大限に生かすべき機会です。

当法人が県や市町村の事業に積極的に参画することは、地域の課題解決に資する重要なステップです。監事としての役割は、事業の適正な運営と財務の健全性を確保しつつ、法人のさらなる成長を見守ることです。特に、地域行政との連携を強化し、持続可能な事業運営を支えるため、リスクマネジメントやコンプライアンスの徹底を図ってまいります。

引き続き、皆様と協力し、共に地域社会に寄り添った活動を推進していけることを心より楽しみにしております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

福岡県作業療法協会 顧問 福岡県作業療法士連盟 会長 志井田 太一



「新しいミッション」

今年7月から月4回を目途に事務所に伺い、福岡県作業療法協会（以下県協会）のより円滑な運営の一助として顧問業務に携わっています。業務内容としては、管理・運営への助言、定款や規約・規程の確認と整備、事務所業務の支援などです。一方、7月8日に福岡県選挙管理委員会にて政治団体の申請を行い福岡県作業療法士連盟（以下県連盟）の設立を認可され、全国47都道府県で16番目となる作業療法士の政治団体を設立することができました。

県連盟設立の目的は、県協会と協働し作業療法をとおして県民の心身の健康増進と生き生きとした生活が持続できる社会づくりに貢献すること、作業療法士の身分保障および地位向上を推進すること、県協会会員が政治への関心を高め、幅広い情報収集力と深い洞察力を備えた活動ができる作業療法士になっていただくことを推進することです。

なお、職能団体は「公益社団法人 福岡県作業療法協会」、政治団体は「福岡県作業療法士連盟」と登録されていますので、各々の団体の正式名称に混乱が無いようご記憶ください。準備ができ次第、近日中に県連盟入会のご案内を行いますので、ご確認の上ぜひご入会をお願いいたします。

会長行動（令和6年6月1日～7月31日）

- 6. 22 九州作業療法学会 2024 in 大分
23 場所：大分市
- 7. 2 福岡県作業療法協会事務所打ち合わせ
場所：北九州市
福岡県病院協会第1回リハビリテーション委員会
場所：福岡市博多区
- 7. 6 2024年度第1回協会長・都道府県士会長会議（Web）
- 7. 10 福岡県作業療法協会三役会
場所：福岡市博多区
- 7. 12 久留米市オレンジフェスタ・フレイル予防啓発イベントについて（Web）
- 7. 26 福岡県庁医療福祉課宮原課長（佐藤係長対応）挨拶
場所：福岡市博多区
一般社団法人くるめ地域支援センター理事会
場所：久留米市
- 7. 27 令和6年度POS連絡協議会
場所：麻生リハビリテーション大学校
- 7. 28 5歳児健診への作業療法士参画に関する情報交換会（Web）
- 7. 29 理事会前三役会（理事会打ち合わせ）（Web）
- 8. 5 福岡県作業療法協会理事会（Web）
- 8. 6 福岡県作業療法協会事務所打ち合わせ
場所：北九州市
- 8. 7 久留米市地域ケア会議OT連絡協議会（Web）
- 8. 12 三役会
場所：北九州市
- 8. 14 久留米市長寿支援課溺水事故防止啓発リーフレット打ち合わせ
場所：医療福祉センター聖ヨゼフ園
- 8. 19 田中まさし議員ラウンド打ち合わせ
場所：福岡市
- 8. 20 田中まさし議員ラウンド動向
場所：福岡市内
- 8. 23 一般社団法人くるめ地域支援センター理事会
場所：久留米市
- 8. 24 第15回県民公開医療シンポジウム
場所：久留米市
- 8. 28 太陽生命団体保険説明
場所：医療福祉センター聖ヨゼフ園

令和6年度第3回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. 会議開催日：令和6年8月5日（月） 19：00 ～ 21：00
II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所
III. 理事総数：25名
IV. 参加理事数：24名
V. 参加者氏名：濱本孝弘、佐藤稔、丹羽敦、宮本香織、田中聡、伊賀信也、深町晃次、峯崎佳世子、
許山勝弘、永田敬生、黒木勝仁、長彰純、轟木健市、都甲幹太、青山克実、
玉野和男、手嶋雄太、手嶋正弘、松本信雄、初井剛士、長城晃一、久村悠祐、
田中 康平、鐘ヶ江秀俊（以上、理事）.
竹中祐二、吉田秀樹（以上、監事）. 中川昇（以上、相談役）
田邊慎一、平岡敏幸（以上、事務局）.（敬称略）
欠席者氏名：松尾雅宜（以上、理事）.

VI. 議長、書記選出

丹羽敦理事が開会を宣言し、議長に定款第32条により濱本孝弘代表理事が選出された。
代表理事より今後の活動と課題等対応について報告があった。ついで、議長の指名により
議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏、田邊慎一氏が選出された。

VIII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は、本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

- 1) 新卒者及び非会員向けの事業について（田中聡副会長） →承認
各部等での新卒者や非会員にも向けた研修会やイベントの企画について提案があった。
- 2) 福祉用具プラザ公募への応募とそれに伴う体制構築（田中聡副会長） →承認
令和7年からの福祉用具プラザの事業公募への応募をすること、県協会の体制を構築していくことについて提案された。
- 3) 筑後ブロック研修会講師の承認について（轟木健一筑後ブロック理事） →承認
國武亜由美氏（公立八女総合病院）
有久勝彦氏（関西福祉科学大学）
- 4) 第28回県学会における講師の承認について（松本信雄学術部担当理事） →承認
平城修吾氏（Mellow Amami 合同会社代表）
永島匡氏（株式会社ジョシュ代表取締役）
萩原敦氏（特定非営利活動法人クロスジョブ福岡管理者）
帯刀麻衣氏（特定医療法人社団春日会 黒木記念病院）
- 5) 教育部研修会講師の承認について（長城晃一教育部担当理事） →承認
益田美咲氏（療育サポートセンターKOTOIRO宗像）
中島薫平氏（健和会大手町病院）
- 6) 筑豊ブロック研修会講師承認について（田中康平筑豊ブロック担当理事） →承認
福田凱氏（福岡県子ども体験プランナー）

- 7) 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
村田奈保子氏（九州栄養福祉大学教授）
沢田大明氏（北九州総合病院）
- 8) 表彰における会員情報の取得方法について（長彰純規約委員会担当理事） →承認
表彰における会員情報（会員年数と協会役員の経験年数等）の取得方法について提案があった。
- 9) 作業療法福岡23号における特集執筆者の承認について（松本信雄学術部担当理事） →承認
小林隆司氏（兵庫医科大学リハビリテーション学部）
坂口聡子氏（令和健康科学大学リハビリテーション学部）
四元孝道氏（九州栄養福祉大学）
吉岡奈々氏（九州栄養福祉大学）
- 10) 作業療法福岡23号の印刷業者選定について（松本信雄学術部担当理事） →承認
印刷業者選定について2社の提案があった。中澤印刷に依頼することとなった。
- 11) 啓発事業ワーキンググループでの第29回日本作業療法教育学会大会への演題登録について
（青山克実教育部担当理事） →承認
啓発事業ワーキンググループにて実施した作業療法認知度に関するアンケート結果について、
第29回日本作業療法教育学会大会への演題登録をしたいとの提案があった。
- 12) 100万人の介護予防事業リハ職パート社員時給の見直しについて（佐藤稔事務局長） →承認
100万人の介護予防事業リハ職パート社員時給の見直しについて提案があった。
- 13) 新規入会者について（佐藤稔事務局長） →承認
令和6年5月12日から7月17日までの新規入会者81名の承認について提案があった。
また、会員数・F会員・F以外の会員の比率等について以下のように報告があった。
総会員数 3181名 7月22日現在
F会員以外（自宅会員含む） 2,730名 85.8% ⇒自宅会員以外2443名・自宅会員287名
F会員（自宅会員含む） 451名 14.2% ⇒自宅会員以外344名・自宅会員107名
- 14) 賛助会員入会者について（佐藤稔事務局長） →承認
賛助会員入会者について提案があった。

協議事項

- 15) 組織率向上のための入会促進について（永田敬生事業部担当理事） →継続検討
組織率向上のため、新卒者の入会の会費を初年度無料にする提案があった。
新卒者の作業療法士の入会者等の情報収集や損益の検討等を行うこととなった。
- 16) 学会における学生参加費の再検討について（松本信雄学術部担当理事） →継続検討
学会における学生参加費無料について提案があった。規約等の見直しを行うこととなる。
- 17) 作業療法啓発事業について（青山克実教育部担当理事） →継続検討
現状実施している福岡県作業療法士養成教育協議会ワーキンググループでの作業療法士啓発事業を
再年度からの新規事業として提案があった。事業名、部員構成や担当部署等の内容を整理していく
事となった。
- 18) 教育部新規事業「Consulting for OT」について（青山克実教育部担当理事） →承認
九州作業療法士会主催リーダー養成研修会として企画を進めている新人OT～若手の会員を対象に、
情報発信プラットフォームとして「Instagram」の運用を新規事業として提案があった。
窓口等の詳細については検討していく。

報告事項

19) 県協会の重点課題について（濱本孝弘代表理事）

福岡県作業療法協会の会員減少への対策，定款・細則等の見直し，収益事業検討，会員管理（DX化推進），作業療法認知度向上，会員メリット向上について，重点課題の報告があった。

20) 福岡県作業療法士連盟の発足について（田中聡副会長）

福岡県作業療法士連盟を発足（令和6年7月8日）したことについて報告があった。

21) 新卒者の県協会入会，休会制度，規約集等の整理について（佐藤稔事務局長）

新卒者の県協会入会初年度無料案，休会制度申請期限の変更，規約集等の整理について報告があった。

22) 第28回福岡県作業療法学会について（松本信雄学術部担当理事）

第28回福岡県作業療法学会についての運営進捗状況報告があった。

23) 団体生活介護保険（任意加入）について（深町晃次福利部担当理事）

太陽生命担当者より団体生活介護保険（任意加入）についての説明報告があった。

24) 令和6年度障害者ピアサポート研修事業について（深町晃次福利部担当理事）

令和6年度障害者ピアサポート研修事業について予算等や期間などの検討で県障害福祉課に確認を行い，今年度は辞退することになったことが報告された。

25) 福岡県PT・OT・ST合同災害関連研修会運営状況について（久村悠祐災害対策室担当理）

福岡県PT・OT・ST合同災害関連研修会運営状況について報告があった。

VIII. 次回開催日

令和6年度 第4回理事会

日時：令和6年10月7日（月）19：00～21：00

場所：福岡県作業療法協会事務所（※WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 研修報告

1) MTDLP事例の書き方研修会

講師：長谷麻由（国際医療福祉大学）

参加者：4名（キャンセル1名）

2) 教育部生涯教育専門部会研修

「生涯教育制度の超入門編」

日時：令和6年6月12日（水）オンライン

講師：近藤昭彦（令和健康科学大学）、宮尾京介（北九州リハビリテーション学院）、小柳康裕（北九州古賀病院）、板井幸太（福岡リハビリテーション専門学校）

参加者：120名

3) 臨床実習指導者講習会

第1回：令和6年6月22-23日（土・日）オンライン

参加者：60名（キャンセル2名、非会員15名）

4) 精神分野研修会「精神科作業療法とICF」

日時：令和6年7月27日（土）オンライン

講師：河埜康二郎（千曲荘病院）

参加者：36名

5) 作業療法啓発イベント・病院見学

日時：令和6年9月23日（月）対面

講師：中島寧音（当事者）、彦田純子（OT）

参加者：8名

6) MTDLP基礎研修

日時：令和6年7月28日（日）対面：北九州・筑豊

講師：宮本香織（良創夢リハビリテーションセンター）、石渡充（芳野病院）

参加者：19名

2. 令和6年度 教育部関連研修の予定

※県協会主催研修会については、県協会HPにて随時更新しております。



1) 身体分野研修「せき損に関する作業療法」

日時：令和6年10月13日（日）

講師：林哲生（総合せき損センター医師）

尾下美保子（総合せき損センター看護部）

竹川麻由美（総合せき損センターOT）

江原喜人・片本 隆二（総合せき損センター医用工学研究室）

2) 現職者選択研修（発達分野）

日時：令和6年10月27日（日）

場所：オンライン

テーマ1：発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望

講師：佐野幹剛（九州栄養福祉大学）

テーマ2：作業療法の実際①（0歳～就学前）

講師：益田美咲（療育サポートセンター KOTOIRO宗像）

テーマ3：作業療法の実際②（就学・学童期・青年期以降：6歳～18歳以降）

講師：日田勝子（国際医療福祉大学）

テーマ4：自閉スペクトラム症児に対する作業療法の実際

講師：岩永竜一郎（長崎大学）

3) 現職者共通研修①

日時：令和6年10月19日（土）

講師：HP参照

4) 老年期分野研修会

「老いの再確認（実践編）」対面

テーマ「事例で学ぶOTに必要な会話術 大先輩達の頭の中ではどうなってどう考えているのか？！～事例を通して見えている世界を徹底解析～」

日時：令和6年11月17日（日）

場所：ウェル戸畑（対面研修）

講師：守口恭子（健康科学大学名誉教授）、白井はる奈（佛教大学）

5) 福岡県作業療法協会コア研修

日時：令和7年1月（調整中）オンライン

講師：調整中

6) 現職者共通研修②

日時：令和7年1月18日（土）オンライン

講師：調整中

7) 臨床実習指導者講習会

第2回：令和6年10月26-27日（土・日）オンライン

第3回：令和7年1月25-26日（土・日）オンライン

第4回（MTDLP教育研修会）令和7年2月（調整中）オンライン

8) MTDLP関連研修会

(1) MTDLP基礎研修

②令和7年1月26日（日）対面

福岡・福岡東・筑後（予算）

講師：都甲幹太（介護老人保健施設あやめの里）

(2) MTDLP事例発表会

①令和6年10月4日（木）オンライン（福岡東）

※夜間開催

講師：宮本香織（良創夢リハビリテーションセンター）

- ②令和6年12月10日(火) オンライン(筑豊)
※夜間開催
講師：都甲幹太(介護老人保健施設あやめの里)
③令和7年2月20日(木) オンライン(北九州)
※夜間開催
講師：長谷麻由(国際医療福祉大学)

(3)MTDLP事例の書き方研修会

- 令和6年11月14日(木) ※夜間開催 オンライン
講師：宮本香織(良創夢リハビリテーション
センター)

【学術部】

第28回福岡県作業療法学会準備関連報告

1) 学会準備委員会

全体会議

- 7月 9日 (Web会議) 18名
8月27日 (Web会議) 23名
9月24日 (Web会議) 23名

企画会議

- 7月 3日 (Web会議) 9名
9月11日 (Web会議) 9名

広報会議

- 7月 8日 (Web会議) 5名

運営会議

- 9月17日 (Web会議) 8名

広報会議

- 7月 8日 (Web会議) 5名

2) 進捗状況報告

- テーマ：未来へのヒント一次世代とともに築く
作業療法の未来—

- 日時：令和7年2月23日(日)の1日開催
会期前後でのオンデマンド配信あり

- 会場：JR九州ホール

- 演題募集：58演題の応募あり

- 査読後の抄録修正依頼中(9月30日まで)

- 学会用HP：<https://fukuokaot.com>

- 学会誌広告の依頼 2件あり

- オンデマンド講義の講師：

- 帯刀麻衣氏：黒木記念病院

- 平城修吾氏：Mellow Amami LLC代表

- 萩原敦氏：特定非営利活動法人クロスジョブ
福岡

- 永島匡氏：株式会社ジョシュ代表取締役
作業療法福岡23号企画編集関連

- 巻頭特集：テーマ「作業療法最前線」

- 執筆者：

- 小林隆司氏：兵庫医科大学

- 坂口聡子氏：令和健康科学大学

- 四元孝道氏：九州栄養福祉大学

- 吉岡奈々氏：九州栄養福祉大学

- 投稿論文：5件の応募あり、現在査読審査中。

【広報部】

1. 事業企画会議

第1回事業企画会議

- 日 時：2024年6月24日(月) 19時～20時

- 方 法：オンライン会議

- 内 容：

1. 活動報告・予定
2. 県協会公式LINEに関して
3. 県協会HPに関して

第2回事業企画会議

- 日 時：2024年8月26日(月) 19時～20時

- 方 法：オンライン会議

- 内 容：

1. 活動報告・予定
2. 県協会公式LINEに関して
3. 県協会HPに関して

2. 会報発行

- 第157号(2024年10月15日発行) 発行

【企画委員会】

1. 会議

令和6年度第1回企画会議

- 参加者5名 WEB開催

- 令和6年度 人材養成研修会

- ステップ1

- 5月17日 19時より研修会開始

- ステップ2

- 対面とWEBのハイブリットで検討

- ステップ3

- 方向性：三士会での管理職者養成研修会の流れ
に沿って実施予定

令和6年度第2回企画会議

- 参加者7名 WEB開催

- 令和6年度人材養成研修会について

- ステップ1非会員17人が参加

- 今後の研修希望はコミュニケーション・マネジ
メント等ニーズ高い

- ステップ2

- 方向性：学生にもチラシを配布予定。

- 協会員獲得のための研修・対面とWEBのハイブ
リット

- ステップ3

- 三士会での管理職者養成研修会に参加し、その
流れに沿って検討する。

令和6年度第3回企画会議

- 参加者5名 WEB開催

- 令和6年度人材養成研修会について

- ステップ2

- 方向性：講師は理事に依頼予定

- 協会員獲得のための研修

- 会場：候補)小倉のコワーキングスペース
(収容30名程度)

- 日時：候補)9月10日の金・土 開始19時

ステップ3
 令和7年2月開催予定
 第3回ゴルフコンペ11月開催予定
 令和6年第4回企画会議
 参加者5名 WEB開催
 令和6年度人材養成研修会について
 ステップ2
 方向性：協会員獲得、協会の方向性のすり合わせのための研修
 会場：秘密基地
 講師：濱本会長，靱井副会長，丹羽副会長，田中副会長
 日時：9月13日(金)時間：18：30～20：30
 ステップ3
 令和7年2月開催予定
 令和6年度第5回企画会議
 参加者8名 WEB開催
 令和6年度人材養成研修会について
 ステップ2
 LINEにアップ研修会案内の実施
 ステップ3
 令和7年2月開催予定
 百万人の介護予防（委託事業関連）
 ホームページに関して
 協会ホームページにバナーを追加した。
 体操のPDFダウンロード可能
 ムーブフェスタに啓発，普段活動している市民グループの発表の場として参加
 来年度は協会も参加してはどうか？
 求人募集中

【活動予定】

9月26日 第6回企画会議開催予定
 10月10日 三士会合同管理者会議開催予定
 11月21日 黒崎ひびしんホールでの健康に関するイベント，北九体操フォローアップ研修会への参加予定

【福岡ブロック】

- 令和6年度福岡ブロック事業企画会議
 第1回令和6年8月7日(水)19時～20時(WEB会議)
 参加者：12名
- 令和6年度第1回福岡ブロック研修会(WEB研修)
 日程：令和6年7月19日(金)19時～20時30分
 テーマ：リハスタッフの為に急変対応
 講師：吉田 拓哉 先生 (理学療法士)
 所属：白十字リハビリテーション病院リハビリテーション部
 参加者：27名

【北九州ブロック】

- 活動報告
 <北九州ブロック>
 ブロック企画会議開催

令和6年7月1日(月)19:00～ Zoom会議
 令和6年9月2日(月)19:00～ Zoom会議
 <小倉南・京築エリア>
 エリア事業企画会議開催
 令和6年7月3日(水)19:00～ Zoom会議
 <八幡西・遠賀・中間エリア>
 エリア事業企画会議開催
 令和6年7月11日(木)19:00～ Zoom会議
 令和6年8月20日(火)19:00～ Zoom会議
 第2回北九州ブロック研修会
 日時：令和6年9月20日(金) 19:00～21:00
 会場：アシスト21 2階講堂
 テーマ：車いす調整やクッション選定方法の考え方
 ～安静時，活動時の調整方法や介護者（関わる方）に対する助言の仕方～
 講師：櫻木美穂子氏（福祉用具プラザ北九州 作業療法士）

参加者：14名
 <八幡東・戸畑・若松エリア>
 エリア事業企画会議開催
 令和6年8月12日(月)19:00～ Zoom会議
 <広報部>
 ブロック懇親会
 令和6年6月29日(土)19:00～
 居酒屋あや鶏小倉魚町店

【福岡東ブロック】

- 事業企画会議
 第5回福岡東ブロック事業企画会議
 日時：2024年7月4日(木)19時00分～20時
 場所：Zoom
 内容：認知症に優しい図書館打ち合わせ進行，役割分担会議
 参加者：7名
- 第6回福岡東ブロック事業企画会議
 日時：2024年7月10日(水)19時00分～20時
 場所：Zoom
 内容：FIM研修会 講師打ち合わせ
 参加者：9名
- 第7回福岡東ブロック事業企画会議
 日時：2024年7月23日(水)19時00分～20時
 場所：Zoom
 内容：作って覚える！自助具の評価と説明力
 アップセミナー事前会議
 参加者：8名
- 第8回福岡東ブロック事業企画会議
 日時：2024年9月3日(火)19時00分～20時
 場所：Zoom
 内容：認知症に優しい図書館講師と打ち合わせ
 参加者：5名
- 第9回福岡東ブロック事業企画会議
 日時：2024年9月4日(水)19時00分～20時

場所：Zoom

内容：作って覚える！自助具の評価と説明力
アップセミナーの講師と打ち合わせ

参加者：3名

第10回福岡東ブロック事業企画会議

日時：2024年9月5日(木)19時00分～20時

場所：Zoom

内容：福岡東ブロックラダーシステム構築会議
10月の三役会へのブロック課題検討会議

参加者：6名

2. 研修会報告

1) 第1回 福岡東ブロック研修会

日時：令和6年7月26日(金)

開催方法：オンライン

講師：中津留正剛氏(産業医科大学若松病院
リハビリテーション部 作業療法士)

テーマ：FIM～評価を理解し、臨床に活かそう

参加予定者：206名

参加者：194名

2) 第2回福岡東ブロック研修会

日時：令和6年9月19日(木)

講師：谷川良博先生(令和健康科学大学准教授)

開催方法：オンライン

テーマ：

多世代、地域交流の図書館プロジェクト
～作業療法士として地域にできること～

参加者予定者：85名

3) 第3回 福岡東ブロック研修会

日時：令和6年12月11日

講師：櫻木美穂子氏(福祉用具プラザ北九州)

テーマ：作って覚える！自助具の評価と説明力
アップセミナー

～明日から使える実践的なスキルを
習得～(仮)

開催方法：リーパスプラザこが講義室

定員：30名

【筑豊ブロック】

1. 研修会

1) 第1回筑豊ブロック研修会(発達関連分野)

日時：令和6年8月9日 19:00～ 対面形式

場所：良創夢デイサービスセンター本店

テーマ：「障がい者として生きる

～今まで、そしてこれから～」

講師：福田凱氏(福岡県子ども体験プランナー)

参加者：6名

2) 第2回筑豊ブロック研修会(身体障害関連分野)

日時：令和6年9月19日(木)19:00～オンライン

テーマ：「身体障害領域におけるリスク管理に
ついて～生活リスクを考えよう～」

講師：有久勝彦氏(関西福祉科学大学 准教授
作業療法士)

参加者：23名

2. 会議

1) 第3回筑豊ブロック事業企画会議

日時：令和6年8月6日(火)19:00～オンライン

出席者：15名

2) 令和7年度筑豊ブロック事業計画会議

日時：令和6年8月30日(火)19:00～オンライン

出席者：10名

3) 第2回健康21世紀福岡県大会打ち合わせ会議

日時：令和6年6月13日(火)20:00～オンライン

出席者：9名

4) 第3回健康21世紀福岡県大会打ち合わせ会議

日時：令和6年8月21日(水)19:00～オンライン

出席者：7名

5) 第4回健康21世紀福岡県大会打ち合わせ会議

日時：令和6年9月18日(水)19:00～対面形式

場所：株式会社JIN

出席者：7名

今後の予定

1. 第3回筑豊ブロック研修会(精神関連分野)

日時：令和6年10月8日(火)19:00～

2. 令和6年度 筑豊ブロック事例報告及び事例検討 会

日時：令和6年12月調整中

【筑後ブロック】

1. 事業企画会議

1) 第3回筑後ブロック事業企画会議

日時：令和6年8月19日(月)19:00～

方法：web会議

出席者：11名

2) 久留米地区事業企画会議

日時：令和6年8月8日(木)19:00～

方法：web会議

出席者：3名

3) 有明地区事業企画会議

日時：令和6年7月23日(火)18:30～

方法：web会議

出席者：6名

4) 朝倉地区事業企画会議

日時：令和6年7月24日(水)19:00～

方法：web会議

出席者：4名

2. 研修会

1) 第一回令和6年度筑後ブロック分野別研修会

日時：令和6年7月7日(日)

場所：動画研修会(YouTube)

講師：地域老年期分野 高山和規先生
(就労継続支援B型事業所symbi)
発達障害分野 斎藤瑞穂先生
(こぐま福祉会診療所)

テーマ：地域老年期分野 障がい高齢者が働く
ということ

発達障害分野 OT場面で見つけた良さ、
どう伝えどう繋げる～保育や教育機関
等との連携ポイント～

2) 第一回令和6年度筑後ブロック朝倉地区研修会

日時：令和6年6月21日(金)

場所：Zoom開催

講師：福田輝和先生(朝倉医師会病院)

テーマ：災害発生時にセラピストにできること
～BCPも交えて～

活動予定

1. 事業企画会議

1) 令和6年度第3回 筑後ブロック事業企画会議

日時：令和6年10月21日(月) 19:00～

方法：web会議

2) 久留米地区事業企画会議

日時：令和6年10月

方法：web会議

3) 朝倉地区事業企画会議

日時：令和6年9月

方法：web会議

2. 研修会

1) 令和6年度八女・筑後地区研修会

日時：令和6年11月20日(水) 19:00～21:00

場所：WEB

講師：國武亜由美氏(公立八女総合病院企業団)

内容：(仮) 自動車運転に対する取り組み

2) 令和6年度筑後ブロック全体研修会

日時：令和6年12月13日(金) 19:00～21:00

場所：WEB

講師：有久勝彦氏(関西福祉科学大学 准教授)

内容：(仮) リハビリテーション領域における
リスク管理

3) 第二回令和6年度筑後ブロック朝倉地区研修会

日時：令和6年10月6日(水) 10:00～12:00

場所：シルバーメイト(久留米市東合川)

講師：櫻木美穂子氏(福祉用具プラザ北九州)

テーマ：褥瘡に対するポジショニング・シー
ティング～来て見て触って感じよう～(仮)



公益社団法人
福岡県作業療法協会

LINE公式アカウント

福岡県作業療法協会主催研修会や会員用ニュースなど、
会員の皆様へ情報をいち早くお伝えします！

追加方法

・友達追加 → 公式アカウントID

→ @ykm7554i で検索

・もしくはLINE QRコードより登録ください



友達募集中！

済生会飯塚嘉穂病院

【募集職種】 作業療法士

【募集人員】 若干名

【雇用形態】 正規職員

【給 与】 基本給：(専門士新卒) 193,500～
(高度専門士) 202,800～

国家公務員俸給表医療職(二)に準ずる
中途の方は経験年数を考慮して決定します。

住宅手当：28,000円まで

その他：通勤手当、扶養手当

【賞 与】 あり(今年度予定：年2回 4.5ヶ月)

【勤務時間】 8:30～17:00

【休 日】 シフト制(1月を通じて8日以上)・
前年実績は120日、別途夏季休暇(3日)あり
年次有給休暇は入職日に規定日数を付与し以降は
毎年4月に20日付与

【福利厚生】 診療費助成(本人・家族)、退職金
制度、グループ保険等

【そ の 他】 見学は随時受付中。

【備 考】 緩和ケア20床、回復期リハ44床、
一般病床68床、包括ケア病棟65床のケアミックス
病院です。

【連絡先】

住所：福岡県飯塚市太郎丸265 総務課 山元

電話番号：0948-22-3740

児童発達支援事業 はびりすサポートこはる日和

【募集職種】 作業療法士
【募集人員】 1名
【雇用形態】 パート・アルバイト（正社員も大歓迎）
【給 与】 時給1500円～2000円
※賃金は経験等により決定。
※昇給 年一回業績や能力により支給
※試用期間 3か月

【賞 与】 なし
【勤務時間】 週1～5日 9：00～18：00（休憩60分）
時間外ほぼなし 午前のみ勤務・午後のみ勤務可能
※勤務日数・時間応相談（12：00まで、15：00までなど）
【休 日】 日祝休み 育児支援あり・週1日からOK
年末年始・夏季休業あり。年次有給休暇は法定通り付与
育児休業取得実績あり
【福利厚生】 労災保険
利用可能託児施設あり（保育士による園内の託児制度）
屋内の受動喫煙対策あり（禁煙）
マイカー通勤可（駐車場あり）
外部研修参加のための賃金補助制度あり
正社員登用あり
【そ の 他】 通勤手当実費支給 上限25,000円/月
※会社規定の距離に応じる。年齢・学歴不問。療育経験があれば尚可
【備 考】 仕事内容：親子通園による個別支援業務
※専用の運動室あり（ボニースイング、ボルダリングなど）
施設概要：利用者定員数1日20人。訓練室9室
スタッフ構成：言語聴覚士7名、作業療法士1名、その他数名
【連 絡 先】
住所：福岡県那珂川市片縄3丁目95-2
電話番号：092-555-2604
FAX：092-555-2605
担当者名：川嶋啓一

宗像医師会病院

【募集職種】 作業療法士
【募集人員】 1名
【雇用形態】 正職員
【給 与】 211, 200円～271, 200円
【賞 与】 あり（前年度実績：年2回・3.5ヶ月分）
【勤務時間】 8時30分～17時15分
【休 日】 土日祝日・夏季休暇（3日）・特別休暇
【福利厚生】 院内保育園・財形貯蓄制度・職員食堂 他
【そ の 他】 通勤手当：実費支給
（上限月額40,000円）
家族手当、育児手当、住宅手当

【備 考】
仕事内容：入院患者を中心とした業務（各種内部疾患・がん・糖尿病・リウマチ膠原病）
使用期間：6ヶ月
【連 絡 先】
〒811-3433
住所：福岡県宗像市田熊五丁目5番3号
電話番号：0940-37-1188
担当者名：総務課 原口 幸聖

社会医療法人財団白十字会 白十字病院 白十字リハビリテーション病院

【募集職種】 作業療法士（経験者）
【募集人員】 3名
【雇用形態】 常勤・パート可
【給 与】 基本給191,800円、資格手当15,000円
その他：住宅手当、通勤手当等あり（経験年数考慮）
【賞 与】 年2回（7月・12月）
4.18ヵ月（平均支給倍率）
【勤務時間】 8：30～17：30
【休 日】 1月を通じて8日以上・前年度実績公休数112日、日祝日は交代制で勤務があります
【福利厚生】 資格取得奨励支援制度、託児所、ペイペイドーム年間指定席 他
【そ の 他】 普通自動車運転免許の有資格者尚可（AT限定可）
【備 考】 詳しくはQRコードよりご参照ください
【連 絡 先】
住所：福岡市西区石丸3-3-9
電話番号：092-891-2611
担当者：リハ部部長 福山英明
<https://www.fukuoka.hakujujikai.or.jp/recruit/occupation/reha>



宗像水光会総合病院

【募集職種】 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士
【募集人員】 各若干名
【雇用形態】 正職員
【給 与】 月額：203,000円～ 基本給：183,000円～
（経験による） 職務手当：20,000円 住宅手当：5,000円
家族手当：3,000円～ 通勤手当：（上限30,000円）（住宅・家族・通勤手当は条件に該当する場合に支給）昇給：原則年1回
【賞 与】 あり（前年度実績：年2回・4.0ヶ月分）
【勤務時間】 8時30分～17時30分
【休 日】 シフト制 年間休日107日
年次有給休暇（入職6カ月経過後に10日付与）
リフレッシュ休暇2日・夏期休暇2日（入職6カ月経過後に付与）
【福利厚生】 ベネフィットステーション加入
全日病退職金共済加入（勤続5年以上で支給あり）
職員マンション、院内保育所
【そ の 他】 マイカー通勤可（駐車場使用料800円/月）
法人内異動の可能性あり（介護老人保健施設、訪問リハ等）
【備 考】 業務内容：入院・外来患者に対するリハビリテーション業務全般
【連 絡 先】
住所：〒811-3298
福岡県福津市日蔭野5丁目7番地の1
電話番号：0940-34-3111
担当者：総務課 吉村

保健福祉部 「安全運転支援委員会発足」
委員長 産業医科大学病院 飯田 真也

昨今、高齢者や様々な病気を持つ運転者による重大な交通事故が話題となり、様々な対策がなされてきております。しかし、現実問題として、対象者様の生活においてモビリティ（移動性）が確保されていることは重要であり、多く地域で自動車運転により保証されているといっても過言ではないと思います。またモビリティは単に目的があり移動を行うためだけではなく、社会的コミュニケーションを行う手段など生活の質を維持・向上させるためにも重要であり、これが制限されると生活範囲を狭め、結果的に個人の自由や暮らしを制限することになると思われます。

福岡県では自動車運転再開支援に対して、2017年より福岡県安全運転医療連絡協議会が立ち上がり、その中に福岡県作業療法士協会として参加し、運転再開支援に携わってきました。その中で医療機関や教習所との多職種での連携など徐々に行えるようになってきました。全国的な流れとしては各県士会レベルで運転チームが発足してきており、作業療法士が自動車運転含めた移動支援に携わる機会が増えてきております。この流れを受けてこの度、福岡県作業療法士会の保健福祉部の中に各地域で移動支援に関わっているメンバーを中心に安全運転支援委員会が立ち上がりました。活動としては研修会や患者様用の移動支援に関するパンフレット作成、長く安全運転を行っていただけるような予防的な活動、また運転免許を失効した方などに対する移動支援など、作業療法士だからできる活動が行えていければと考えております。自動車運転再開や移動支援は臨床現場や地域活動にて問題に直面する機会が多く、これを機に福岡県内全体として情報共有ができ、支援が広がり作業療法士の活動の拡大につながればと思います。今後とも皆様のご協力の程よろしくお願いいたします。

Occupation

産業医科大学病院

荒上 秀平

みなさま、はじめまして。

産業医科大学病院の荒上秀平と申します。

このリレーを回してくれた早野真由さんとは大学校時代の同級生です。

早野さんとは、同じ国家試験対策委員で委員の人たちと、教員の先生方に反抗して、いろいろ強行突破していったこともあり、今思うと、とてもいい思い出です。

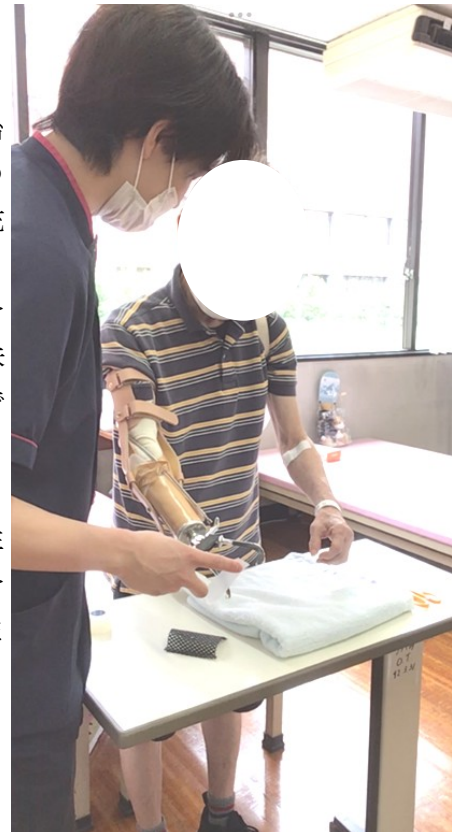
現在私は北九州市の八幡西区にある特定機能病院産業医科大学病院で勤務しています。現在3年目に突入しました。当院は急性期型病院であり、病床数は674床（一般病床：638床、精神病床：22床、休床14床）（ICU10床、NICU15床、MFICU6床、GCU6床、無菌室13床を含む）あり、令和5年8月に急性期診療棟と新たに新棟が設立しました。

当院のリハビリスタッフは産業医科大学若松病院含めると49名、そのうちOTは14名です。脳血管疾患や神経筋疾患、整形外科術後だけでなく、内部障害やがん患者、小児患者まで対応しています。3年目までの成果としては、九州作業療法学会での症例報告、第40回日本義肢装具学会学術大会にて症例報告を予定しています。

学生のころから興味があつた、脳血管障害に対するリハビリテーション、義手にも関心を寄せており、両分野に関しては日々勉強に励んでいます。また、今年度より、北九州地域のリハビリテーション協力機関として、月に一度地域サロン活動を実施しています。地域の皆さまに、作業療法の重要性や効果を直接体験していただくことで、作業療法の普及さらには、地域の健康促進や生活の質の向上を目標に努めています。

話が変わりますが、産業医科大学病院に入職し、1人暮らしを始め、新型コロナウイルスが5類に分類されたこともあって、外出の機会がかなり増えました。これまでの制限が緩和されたことで、充実した日々を過ごしています。1人暮らしを始めた際には、「できるだけ弁当を買わず、自炊を頑張ろう」という目標を立て、自炊を日々頑張っています。それから、お酒が大好きなので、友人と美味しい料理とお酒を求めて、飲み歩くことが私のリフレッシュ方法です。

今後も、学会での発表を継続していく中で、新たな知識や新規性の発見を追求し、その成果を活かして患者様により良い作業療法を提供できるよう、まずは、日々患者様に真摯に向き合い、頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。



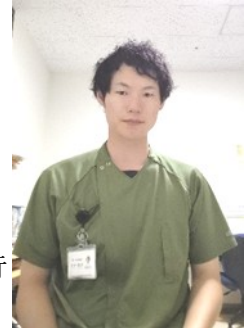
リレーエッセイ

医療法人祥風会 甘木病院

松葉 幸典

みなさん初めまして、甘木病院の松葉幸典と申します。

今回このリレーを回してくれた宮村君とは、前職場が同じで、仕事でもプライベートでも仲良く、休日にはバドミントンやマラソン大会へ出たりする仲です。宮村君は、「先輩・後輩想いの自慢の友人」です。私が転職した後も「飲みに行きましょう」と声をかけてくれ、とても嬉しかったことをよく覚えています。



まず、自己紹介をさせていただきます。私は、大牟田市の総合病院にて身障リハ分野に約9年間勤めた後に、現在の精神科分野で勤めています。よく友人から「何で分野を変えたの？」と聞かれることがあります。長期入院している方の高齢化が進み身体機能面への関わりが大切であると考え、これまでの経験値を精神分野で活かしていきたいと思ったからです。実際に、褥瘡への対策（離床やポジショニング方法）や外傷等による術後リハへの支援など、これまでの経験を活用することは多く、スタッフと一緒に当院で可能な支援方法を検討しています。

下の写真は、作業療法課スタッフでボッチャをしたものです。皆さん、パラリンピックは見られましたか？日本選手の活躍は素晴らしく、私もボッチャの面白さにハマりました。スタッフ間で試合をした際も、とても盛り上がり自然と笑顔になっていました。最近では、地域のコミュニティ施設に常備してあることも多いので是非、皆さんもプレーされてみてください。

最後になりますが日々、作業療法の奥深さや自身のアップデートの大切さに気付かされています。「今の自分の作業療法は自信を持って提供できているものか？」と自己研鑽する気持ちを忘れずに、学ぶこと、考えること、そして共に楽しむことを大切にしていきたいと思います。





国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス(福岡県福岡市)

大川キャンパス(福岡県大川市)

医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野／遺伝カウンセリング分野など

医療福祉経営専攻

医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／医療福祉ジャーナリズム分野／医療通訳・国際医療マネジメント分野など

博士課程

保健医療学専攻

作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／医療福祉教育・管理分野／福祉支援工学分野／医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／医療福祉ジャーナリズム分野など

主な講師陣

- 作業療法学分野 谷口敬道教授
- 言語聴覚分野 深浦順一教授
- 理学療法学分野 久保見教授
- 医療福祉教育・管理分野 堀本ゆかり教授
- 災害医療分野 石井美恵子教授
- 遺伝カウンセリング分野 西垣昌和教授
- 医学研究科 矢富裕教授(大学院長)、筒井 裕之教授(副大学院長・九州地区担当)

- ◆ 多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講
- ◆ 福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置
- ◆ 医療福祉における第一人者の講義を、自宅などどこからでもインターネット環境があれば受講できるe-ラーニングや、Teamsを使った授業の充実

※ 専攻、分野によっては、受講できるキャンパスが限られているものがありますので、詳細につきましてはお問い合わせください

※ 修士課程は、短大・専門学校を卒業した満22歳以上の方も出願可能

修了者数

修士課程 (平成12年度～令和5年度)

保健医療学専攻 2,928名

・作業療法学分野 181名

医療福祉経営専攻 994名

博士課程 (平成15年度～令和5年度)

保健医療学専攻 467名

・作業療法学分野 29名



公開講座「乃木坂スクール」

社会人を対象とした大学院公開講座です。講座の内容は医療福祉の幅広い領域をカバーするとともに、まさに現在私たちが直面する課題や時代の潮流を先取りしたテーマなど多彩です。Web受講にも対応しており、開講中は好きな時に何度でも視聴が可能です。本学大学院生は、ほとんどの講座を無料で聴講できます。

最新の講座情報や、講義の様子などがご覧いただけます。

Twitter



Facebook



分野・領域についてのお問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/faculty/kyushu/>



福岡キャンパス

〒814-0001
福岡市早良区百道浜2-4-16
TEL 092-407-0434
E-mail fukucamp@iuhw.ac.jp

大川キャンパス

〒831-8501
福岡県大川市榎津 137-1
TEL 0944-89-2018
E-mail oocamp@iuhw.ac.jp

第28回福岡県作業療法学会

テーマ：未来へのヒント

～次世代と共に築く作業療法～

会 期：令和7年2月23日 (日)

会 場：JR九州ホールJR博多シティ会議室

(福岡市博多区中央街 1-1)

開催方法：ハイブリッド開催



学会ホームページ

編集後記

ようやく暑い夏が終わり、秋が近づいてきました。今年は大宰府市で年間の猛暑日(気温35度以上)が計60日となるなど、とても暑い夏でした。だんだん気温の変化についていけなくなっているのを実感しています。今回の会報には令和6年度に新任された理事や役員の方にご寄稿いただきました。ご寄稿ありがとうございました。県協会も時代の変化に柔軟に対応していく必要があります。いろいろな方の経験を活かして協会運営を行っていかねばなりません。また、竹中前会長には監事として、志井田前相談役には顧問として、協会の運営にご助言・ご支援いただけることとなりました。さらに、この度、政治団体である福岡県作業療法士連盟が設立され、志井田会長が就任されました。連盟は社会貢献はもちろんのこと、作業療法士の身分保障や地位向上に不可欠です。作業療法士という職業が社会に貢献できる職業であり続けられるように一人一人ができることを継続していければと思います。(広報部 許山)